

# 元気企業！紹介

## あらゆる金属製品作りにチャレンジ



### 株式会社マスイ

会長 **増井 昌光** さん(写真左)

代表取締役社長 **増井 直樹** さん(写真右)

精密板金、レーザー加工、特殊金属加工を主に、さまざまな金属製品を生産する株式会社マスイ。2009年のリーマンショックでの存続の危機で「町工場からの脱皮」を決意。従業員を増やし、営業に奔走して新しい取引先の数を大幅に増やした。これまで培われた技術を基に、地球にやさしい環境装置の開発や、車両関係、航空関係の製品にも取り組んでいる。代表取締役社長・増井直樹さんは4月に就任したばかり。「チャレンジ精神で、あらゆる金属製品を作りたい」とさらなる飛躍を目指している。

### リーマンショックを機に町工場から脱皮

#### — 沿革と事業内容を教えてください

1976年、現会長・増井昌光が「増井製作所」として板金・溶接の仕事を始めました。創業当時は2、3人が働く小さな町工場で、機械を揃えるのも大変でした。

現在は、3つの工場で業務を分け、本社工場で小物や部品の加工、湖東工場で溶接、愛東工場で大物の組み立てをしています。製品作りには工作機械が不可欠ですが、機械でできることは限られています。当社の強みは鉄・アルミニウム・ステンレスを高い精度と品質で溶接できる熟練技能者をたく



小物や部品を加工する本社工場

さん育てていること。高度な技能を駆使して、既製品ではなくお客様のご要望に応じたオーダーメイドのものを部品から大物まで製作しています。

#### — 守りから攻めに転換されたそうですね

2009年のリーマンショックでは仕事が激減して危機的な状況になり、20人以上いた従業員の方も17人まで減りました。なんとか立て直さねばと懸命にがんばりましたが、これまでの延長線上でやってはだめだと思ふようになりました。そこで、思い切って発想を転換し、従業員を増やして新しい風を取り入れることで会社が変わるのでは…と考え、そのような思いで徐々に社員を増やしなが、私自身も含め、全社員の意識改革に必死に取り組みました。

しかし、それまでの仕事のやり方を頑として変えようとしな古参の方もおり、なかなか成果が出ず苦しい日々が続きました。それでもあきらめず、思い切った改善や提案を次々と行っていくうちに、少しずつ変化が始めました。



高度な溶接技能者を計画的に育成している

以前は社内で決めたことが実行されず、できない理由を聞かされることが多かったのですが、今では決めたことは必ずやる、というように各自の意識が変わり、組織的な動きになりつつあります。

営業力の強化にも力を入れました。当時は技術的にも不安定で、限られた仕事しかできませんでした。それまでなかった営業部門を立ち上げ、私(現社長)が中心になって営業に飛び回りましたが…。(笑)「ワンチャンスを大事に」—その思いを現場から営業にいたるまで理念として掲げ、寸暇を惜しん

## 株式会社マスイ



高性能の板金切断機で歪みを抑えた加工を行う

でお客様のところに出向きました。10年以上の現場の経験を活かし、お客様に製品に関してのご提案なども積極的にしながら次第に信用をいただくうちに、おかげさまで今では当時の数倍のお客様と繋がりがもてるようになり、従業員の数も3倍近くに増えました。産業支援プラザさんの※販路開拓・マッチング支援のイベントにも何度か参加させていただき、取引先の開拓に活用させていただいております。セミナーに参加して他社のお話を伺うことは貴重な機会であり、足を運ぶ度に新しい情報が得られると思います。

### 環境装置や車両、航空関係の製品で社会貢献を

#### — 環境問題にも取り組まれているそうですね

環境装置の開発に取り組み、2001年に地球にやさしい環境装置として「小型高速炭化装置」を発売しました。ダイオキシン等の有害物質を発生することなく廃棄物を炭化することで85から95%減容し、環境への負荷を少なくする機器です。同年の滋賀県発明くふう展で知事奨励賞をいただきました。食品関係、医療関係、研究所などで幅広く使われております。

また、ここ10年、車両関係の仕事や航空関係の仕事も徐々に増えました。車両関係はアルミ素材が多く、キズが付きやすく、当初は不良品ばかりで何

度も作り直しましたが、失敗を重ねながら少しずつ技術を向上させ、今では求められるものを納品できるようになりました。

非常に高い品質が求められますが、このような公共物のものづくりで社会貢献していることで社員たちも士気があがっていると思います。

ものづくりの使命は自社で満足することではなく、お客様に満足していただくことです。そのためにも常に技術を向上させ、期待以上のものを作りあげていきたいと考えています。

#### — 今後の目標を教えてください

今まで作ったことのない金属製品にも挑戦したいです。町中を歩くといきたいものが次々と目に入ります。駅のホームや構内で金属製の装置などを見ると、どんな作りになっていて材料はどれだけ必要か…とつい、頭の中で考えてしまいます。先日飛行機のジェットエンジンの外周の金属部分を見て、あんな大きな物も将来、携われたらと思いました。今より数段上の技術が必要ですが、どんなものでもらせていただける企業になるよう技術を磨いていきたいです。

新しい課題に取り組むときは、具体的に何をすべきか社員と話し合い、目標に向かって一歩ずつ進めています。年の始めに、1年間のミーティングの予定をすべてカレンダーに書き込みました。あとは行動あるのみ。チャレンジ精神を大切に、従業員一同ひとつの目標に向かって新たな分野に挑戦していきます。

一年の計は元日にあり  
何を誰がいつ  
検討するのかを  
年初にカレンダーに  
書き込んでみる



### Data



### 株式会社マスイ

- ▶ 代表者 / 代表取締役社長 増井 直樹
- ▶ 従業員数 / 45人
- ▶ 住所 / 〒527-0056 滋賀県東近江市御園町405-2
- ▶ 創業 / 1976年
- ▶ 業務内容 / 板金、精密板金、特殊金属加工、レーザー加工
- ▶ TEL / 0748-23-4030
- ▶ URL / <http://www.kk-masui.co.jp>

### ※販路開拓・マッチング支援

製造業を対象に、仕事を「受注したい」企業と「発注したい」企業を登録し、企業相互の取引のあっせんを行います。また、発注希望企業と受注希望企業が一堂に会し、新規取引先の拡大を目指したビジネスマッチング(商談会)を開催するとともに、販路開拓支援員等による県内外の受発注機会の拡大に取り組んでいます。

問い合わせ先  
(公財)滋賀県産業支援プラザ  
経営支援部 販路開拓課  
担当/植村・船越  
☎ 077-511-1413  
☎ 077-511-1418  
✉ hanro@shigaplaza.or.jp